

れるこのカツオ1年以上かかったであろうし、15ポンドぐらい生長？

(2) 他の1尾

イ 放 流

1960年4月17日放流 Roca Partida (IATTC)

放流時の魚体長50~55cm

ロ 再 捕

1962年8月22日再捕

ハワイ Oahu 島沖、再捕時体重26ポンド サイパン Angel号

註：これまで中部太平洋で米水産局カツオ13000尾標識放流しハワイ近海で1331尾再捕のみ。東太平洋5万尾カツオ放流、上記以外は米西岸水域で再捕。(米水産局発表による)

4 FAO水産海洋学者としての業務

宇 田 道 隆 (東京水産大学)

本会々員寺田一彦博士(前気象庁海洋気象部長、元長崎海洋気象台長)はこの本年末下記の通りFAOの職員として赴任されることになり、吾々と密接な連絡協力活動をさるべく、6月25日水大で本会有志との懇談会をひらいた。同氏のお仕事とアドレスは下記の通り。

FAO水産海洋学者としての業務

- (1) 水産の調査及び開発に関し、海洋学的観点特に海洋物理学及び海洋化学の観点からFAO水産局の計画を立案し、且つ推進する。
- (2) UNESCO内のIOC, WMO及び他の機関の適当な諸活動と関連させて、国際的な海洋及び気象の調査計画という観点に立つて、水産面におけるFAOの仕事を調整する。

- (3) 水産資源及びその開発に関連した海洋及び気象の情報を集めるための体制を組織し、且つこれを維持し、この情報の概要を準備し且つ刊行することを計画する。
- (4) 水産の諸問題に関連した海洋調査技術の特別な問題点の研究を促進し、その研究の結果マニュアルや技術情報を用意するように努める。
- (5) 加盟国の海洋学者、海洋水産の従事者及び水産機関とFAOとの関連を深めることを援助する。FAOの政府間技術会議並びに専門家の会議を計画、組織し、その実施を援助する。これらの会議の結果、必要となつた仕事を計画し推進する。
- (6) 国連技術拡大援助計画、国連の特別基金、飢餓解放運動の計画等に関連ある技術援助計画、並びに専門家、研究者の全般的の状況把握、トレーニングセンターの指導等に関連のあるような技術援助計画に対してFAOの連絡職員としての仕事をする。
- (7) 水産科学及び漁業面の情報や文献を作成する場合生物部門の仕事を援助する。
- (8) その他関連のある専門事項を行う。

アドレス

Dr Kazuhiko Terada
Fisheries Oceanographer
Biology Branch, Fisheries Division
Food And Agriculture Organization
Via Delle Terme Di Caralla
Rome Italy

5 Oceanographic Slide Rule について

Margaret F. Culbertson:

An Oceanographic Slide Rule For Computing Temperature,